

家庭学習の手引き

朝霞市立朝霞第一小学校

家庭学習の習慣化で

子どもたちの「学ぶ力」を
育てましょう！

一人ひとりの学力を向上させるためには、授業だけではなく家庭学習が重要です。塾・習い事等、子どもたちは様々な用事で忙しいと思いますが、短い時間でも「必ず机に向かう」ことがとても大切です。この家庭学習の手引きをもとに家庭でよく話し合っ、取り組んでみてください。



何のために家でも学習するのでしょうか？

- 1 「習慣化」 毎日勉強をする習慣をつけるため
- 2 「習熟・定着」 漢字練習や計算問題等繰り返し行わなくては身につかない学習をしっかりとできるようにするため
- 3 「自立」 自分で勉強する子になるため



家庭学習のすすめ方

- 1 宿題を最初にします。
- 2 時間があまったら、「家庭学習の手引き」の中から選んでします。
(5・6年生は自分で考えさせてもいいです。)
- 3 どうしても勉強に集中できないときは、読書でも折り紙でもよいので、必ず机に向かいましょう。一日1回は「机に向かう」ことが大事です。



環境づくり

- ・机の上や身の回りをきれいにする。
- ・落ち着いた場所、いつも同じ場所を確保する。
- ・テレビを見、おやつを食べ“ながら勉強”をしない。
- ・携帯やスマートフォンを持っている子は、使い方のルールを徹底し、学習に集中させる。
- ・規則正しい生活を心がける(早寝・早起き・朝ごはん)



家庭学習を成功させる保護者のかかわり

低学年：一緒にやって、やる気を起こさせる。
中学年：認めて、ほめて、自信をつけさせる。
高学年：見守って、時には励まし、自分で取り組ませる。

時間のめやす

1・2年生 20分
3・4年生 40分
5・6年生 60分



ねんせい

1・2年生『じぶんのべんきょうをしましょう。』

- 【国語】 ○大きな声で音読できるようにする。 ○書き順や文字の形に気をつけて書く。
○正しいしせいであいに書く。 ○できごとを文で書く。(できるようになったら)
○1年生の新出漢字80字、2年生の新出漢字160字を正しく読み、書けるようにする。
○好きな本を読む。
- 【算数】 ○1年生は、たし算・ひき算を正しくできるように練習する。
○2年生は九九ができるようにする。 ○文章問題を解く。分からないときは絵に表す。
○じょうぎを使って直線をきれいに引く
- 【生活】 ○家のお手伝いをする。 ○生き物や草花を育てたり観察したりする。

3・4年生『家庭学習に取り組みましょう。』

- 【国語】 ○正しくはっきりとした声で音読する。 ○国語辞典を使って意味調べをする。
○日記や詩を書く。 ○ことわざ・慣用句・四字熟語を調べる。
○3年生の新出漢字200字、4年生の新出漢字202字を正しく読み、書けるようにする。
○様々な種類の本を読む。
- 【算数】 ○3年生は、かけ算・わり算を正しくできるように練習する。
○4年生は小数のかけ算・わり算をできるように練習する。
○何度も文章問題を解いて、文章問題に慣れる。
○コンパスや分度器を使って図形をかく。
- 【理科】 ○社会や理科に関することを、図かんやインターネット等で調べる。
- 【社会】 ○都道府県の位置と名前を覚える。 ○生物・植物・星の観察をする。
- 【その他】 ○家の手伝いをする。 ○ローマ字を読めるようにする。
○世界の国々の名前や位置、特色について調べる。
○外国語は、簡単な挨拶の仕方、数の数え方や何月の言い方などを声に出して練習する。

5・6年生『家庭学習を計画的に取り組みましょう。』

- 【国語】 ○文や意味のまとまりに注意し、聞く人を意識して音読をする。
○国語辞典や漢字辞典を使って意味調べをする。 ○日記や詩、俳句を書く。
○先生への手紙、家族と話したいことなど、自分の意見を書く。
○部首や、形に注意して漢字を調べる。
○5年生の新出漢字193字、6年生の新出漢字191字を正しく読み、書けるようにする。
○自分の意見や考えと対比して本を読む。
- 【算数】 ○5年生は、分数のたし算・ひき算・かけ算・わり算を正しくできるように練習する。
○6年生は、分数、小数の混合計算ができるように練習する。
○自分で文章問題を作り、解いてみる。 ○平面の図形や、立体の図形を作図する。
- 【理科・社会】 ○ニュースや新聞で興味をもったことをまとめる。
○5年生は、日本の地域の特色や、世界の様々な国について調べ、まとめる。
○6年生は、歴史の人物調べをする。
○興味をもった分野を自分なりに深める。
- 【その他】 ○家の手伝いを進んで手伝うを行う。 ○身近な物の英語の言い方を調べる。
○外国語は、「I like～」 「I can～」などの表現方法や意味を理解する。